

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則 (21世紀金融行動原則)

第1回持続可能な地域支援ワーキンググループ

日 時：2013年9月2日（月）13：00～15：00

会 場：三井住友信託銀行本店 5階大会議室 B

テーマ：「日本の少子・高齢社会の現状と課題」

講 師：山崎 史郎 氏

経 歴：78年（昭53年）東大法卒、旧厚生省へ。10年首相秘書官、11年厚生労働省社会・援護局長。12年9月から内閣府政策統括官。13年6月28日の発令で消費者庁次長に異動。

持続可能な地域支援 WG（3条 WG）

（設立趣旨）

本 WG は、原則第 3 条「地域の振興と持続可能性の向上の視点に立ち、中小企業などの環境配慮や市民の環境意識の向上、災害への備えやコミュニティ活動をサポートすることの実現に向け、金融機関の事業活動の基盤となる地域社会（コミュニティ）との共生及び地域社会の持続可能な発展等のために、金融機関として取り組む具体的な施策及び課題解決について、検討する。

（活動内容）

- ・ 地域社会の持続可能な発展等に係る現状課題の整理とその課題解決についての検討
- ・ 地域社会の持続可能な発展等に資する具体的な取組の検討

（当面の活動）

地域社会（コミュニティ）における今日的課題には、その一つの大きな原因として、急速に進展した少子高齢化・人口減少問題という人口構造の変化が影響している。なかんずく 4 人に一人が 65 歳以上の高齢者が占める状況下、この高齢社会問題は都市・地方を問わず一層深刻化すると考えられている。このため、本 WG で地域社会の持続可能性の向上について検討を進めるに当たっては、この高齢社会問題等を避けて通れないことから、本 WG の当面の活動テーマに取り上げ、外部の有識者も招きながら議論する。

（WG 共同座長）

三井住友信託銀行株式会社経営企画部 金井司 CSR 担当部長
第一生命保険株式会社 DSR 推進室兼人事部 銭谷美幸部長

（WG メンバー）

業態を問わず、すべての署名機関が参加できる。

（WG 開催頻度／場所）

3 ヶ月に一回程度／座長会社の会議室